



# 戦没者遺骨収集派遣

## 南方三地域から194柱帰還

日本戦没者遺骨収集推進協会主催のミャンマー、ビスマーク諸島、トラック諸島への戦没者遺骨収集派遣が相次いで実施され、本会からもそれぞれの派遣団に遺族が参加協力し、各地域で収骨作業に従事した。三月二十三日、千島ヶ淵戦没者墓苑での引渡式で、関係遺族が見守る中、帰国した派遣団から厚生労働省へ遺骨が引き渡された。

### ミャンマー

ミャンマー戦没者遺骨収集派遣には、本会から回員三人が参加し、三月八日から三月二十三日までの十六日間、業務に従事した。

### ビスマーク諸島

派遣団は、チン州トンザン地区、チカ地区周辺で、海外未送還遺骨情報収集事業で得られた情報に基づき、現地政府の掘削許可を得て、収骨作業を行った結果、現地の保管場所に、時仮安置されていた遺骨を含め、十柱



派遣団から厚生労働省へ遺骨が引き渡される  
= 3月23日、千島ヶ淵戦没者墓苑で

を確認した。確認した遺骨を丁寧に洗浄し、三月十八日、サガイン州カレミョにおいて、焼骨式及び追悼式を執り行った。

在ミャンマー日本国大使館で遺骨の封印及び証明書の発行を受けた派遣団は、三月二十一日、遺骨とともに無事帰国した。

### ビスマーク諸島

ビスマーク諸島戦没者遺骨収集派遣には、本会から二人が参加し、三月十日から三月二十三日ま

での十四日間、業務に従事した。

派遣団は、ニューアイランド州カピエン周辺、西ニューブリテン州ホスキンス周辺、ブリーデンビル自治州ブカ周辺で、海外未送還遺骨情報収集事業に既に関与していた遺骨の柱数の確認、洗浄作業を行い、三月十九日、今回回収した遺骨一七三柱を、ソフラン島において焼骨し、ソフラン島慰霊碑前で追悼式を執り行った。

### トラック諸島

トラック諸島戦没者遺骨収集派遣には、本会から一人が参加協力し、三月十一日から三月十三日までの三日間、業務に従事した。

### ブーゲンビル島を調査

#### 集団埋葬地情報を確認

日本遺族会は、厚生労働省の委託事業である海外未送還遺骨情報収集事業のビスマーク・ソロモン諸島地域で、平成十八年度第五次調査団二人をパプアニューギニアのブーゲンビル島へ派遣し、三月四日から十八日までの間、残存遺骨に関する調査を実施した。

ブカ島に到着した調査団は、車両を借上げ、ブーゲンビル島に入り、調査を開始した。最初にアラワに滞在し、昨年七月の調査で未踏査だったカイノ村を訪れ、日本軍の埋葬地と伝えられている場所を視察したほか、アマオン村で現地住民の情報に基づき二か所で試掘を行ったが、遺骨の発見には至らなかった。

その後、調査団は、南部のブインに滞在し、ブイン地区、シワイ地区、バナ地区で、特に戦闘が

を得て試掘を実施し、十柱を収容するとともに、現地のグレイバーを雇い、モエン島南方海域で沈没している山霧丸から、一柱遺骨を収容した。

その後、日本から同行した遺骨鑑定人により、十一柱と判定された遺骨を洗浄し、三月二十日、トル島で焼骨式及び追悼式を執り行った。

### ロシアで角塔婆を埋設

#### 慰霊碑移設等事業

日本遺族会は、厚生労働省の委託事業である海外民間建立慰霊碑移設等事業で、三月二十二日から二十八日の期間、ロシアのイルクーツク州、ロシヤイカル地方、ハバロフスク地方に二人を派遣し、

を導いて試掘を実施し、十柱を収容するとともに、現地のグレイバーを雇い、モエン島南方海域で沈没している山霧丸から、一柱遺骨を収容した。

その後、日本から同行した遺骨鑑定人により、十一柱と判定された遺骨を洗浄し、三月二十日、トル島で焼骨式及び追悼式を執り行った。

### ロシアで角塔婆を埋設

#### 慰霊碑移設等事業

日本遺族会は、厚生労働省の委託事業である海外民間建立慰霊碑移設等事業で、三月二十二日から二十八日の期間、ロシアのイルクーツク州、ロシヤイカル地方、ハバロフスク地方に二人を派遣し、

を導いて試掘を実施し、十柱を収容するとともに、現地のグレイバーを雇い、モエン島南方海域で沈没している山霧丸から、一柱遺骨を収容した。

その後、日本から同行した遺骨鑑定人により、十一柱と判定された遺骨を洗浄し、三月二十日、トル島で焼骨式及び追悼式を執り行った。

### ロシアで角塔婆を埋設

#### 慰霊碑移設等事業

日本遺族会は、厚生労働省の委託事業である海外民間建立慰霊碑移設等事業で、三月二十二日から二十八日の期間、ロシアのイルクーツク州、ロシヤイカル地方、ハバロフスク地方に二人を派遣し、

を導いて試掘を実施し、十柱を収容するとともに、現地のグレイバーを雇い、モエン島南方海域で沈没している山霧丸から、一柱遺骨を収容した。

その後、日本から同行した遺骨鑑定人により、十一柱と判定された遺骨を洗浄し、三月二十日、トル島で焼骨式及び追悼式を執り行った。

### ロシアで角塔婆を埋設

#### 慰霊碑移設等事業

日本遺族会は、厚生労働省の委託事業である海外民間建立慰霊碑移設等事業で、三月二十二日から二十八日の期間、ロシアのイルクーツク州、ロシヤイカル地方、ハバロフスク地方に二人を派遣し、

を導いて試掘を実施し、十柱を収容するとともに、現地のグレイバーを雇い、モエン島南方海域で沈没している山霧丸から、一柱遺骨を収容した。

その後、日本から同行した遺骨鑑定人により、十一柱と判定された遺骨を洗浄し、三月二十日、トル島で焼骨式及び追悼式を執り行った。

### ロシアで角塔婆を埋設

#### 慰霊碑移設等事業

日本遺族会は、厚生労働省の委託事業である海外民間建立慰霊碑移設等事業で、三月二十二日から二十八日の期間、ロシアのイルクーツク州、ロシヤイカル地方、ハバロフスク地方に二人を派遣し、

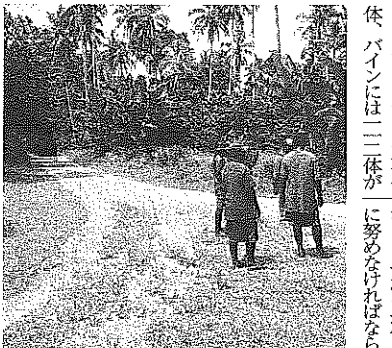
を導いて試掘を実施し、十柱を収容するとともに、現地のグレイバーを雇い、モエン島南方海域で沈没している山霧丸から、一柱遺骨を収容した。

その後、日本から同行した遺骨鑑定人により、十一柱と判定された遺骨を洗浄し、三月二十日、トル島で焼骨式及び追悼式を執り行った。

### ロシアで角塔婆を埋設

#### 慰霊碑移設等事業

日本遺族会は、厚生労働省の委託事業である海外民間建立慰霊碑移設等事業で、三月二十二日から二十八日の期間、ロシアのイルクーツク州、ロシヤイカル地方、ハバロフスク地方に二人を派遣し、



日本兵112体が埋葬されているとされるブイン三叉路 = 3月15日、ブーゲンビル島で

激しかったエレベータ、ミオ川、ホンゴライ川、ブリアカ川周辺の村々で住民に事業を周知し、情報の提供を呼びかけた結果、モシゲタ、ママガタ、マイカ等で十六柱を確認し受領した。

また、厚生労働省が豪州軍戦争記念館で資料調査し得た埋葬地情報に基づき、現地住民の案内でブリアカ川近くのスレーターズノール（豪州台）を踏査した。さらに過去に遺族から本会へ寄せられた情報を基に、バインの戦闘で戦死した遺

骨が埋葬されている場所、バイン三叉路を確認した。資料によるとスレーターズノールには三二二体のバインには二二二体が埋葬されており、今後いづれの埋葬地も試掘の許可等について地権者と交渉し、早急に遺骨の収容に努めなければならない。

本会では1月27日以降開催した各種会議は次の通り。

- 常務理事会 1月27日
- 第11回理事会に付議する事項の本会役員改選に関する基本方針
- 戦没者遺児による慰霊及好親善事業参加者の選考基準の一部改定について
- 事務局長会議 2月24日
- 第11回理事会議の決定事項の事務局長、事務局職員研修会の開催について。

### オホーツク海に渡る「キンコ」の再生力!

お試しできる「定期」コース

4,420円 × 3回

4,680円 × 2回

4,940円 × 1回

### 階段を下りれない! ひざが軋み、ズキズキと...

数年前、勝手口の段差をつまずいて、足を骨折して以来、歩くたびにひざがズキズキと鈍い痛みがするようになってしまいました。そんな時、階段を下りれない、階段を歩いても、ひざがズキズキと...

そんな時、階段をトントンと上り下りしている写真が目に飛び込んできました。読んでみると「キンコ」が長いと言っていたのです。「この人のように、ズキズキと階段を下りてきたらいいな」と思いました。電話したら、キンコを飲み始めて一週間が経った頃です。あのズキズキという変な音がしなくなりました。さらにそれからの週経った頃には、ズキズキしてはいたけど動かしやすくなりました。飲み始めて2カ月が経った頃には、2階のベランダに洗濯物を干せるようになりました。今では、毎週1時間以上歩いて買い物に行っても、全く平気です。

# 好問友訪 亡き父の冥福を祈る 霊善 三地域に総勢95人が参加

日本遺族会では三月、戦没者遺児による慰霊及好親善事業のフィリピン、マーシャル、ギルバート諸島、中国地域をそれぞれ実施した。全国から戦没者遺児が三地域に総勢九十五人が参加した。参加者は亡き父の眠る地において、それぞれ心ゆくまでの慰霊追悼を行うとともに小学校や病院等を訪問、また植林活動等の友好親善を行った。

## フィリピン

フィリピン慰霊友好親善訪問団(総括団長・伊藤善三郎(本会常務理事))は三月一日、二十五都府県の遺児六十二人が靖国会館に集合し結団式を行い、翌日フィリピンに向い、成田空港を出発した。

の地へ移動し、翌日より慰霊巡行を行った。また、ルソン島マニラ周辺のA班はタギック地区にある「無名戦士の墓」に赴き、碑に花輪を手向け敬意を表した。

A班十二人(事務局等含む)は、コレドール島やマニラ東方のワワ、ボソソ等の五カ所で、B班十二人は、クラーク市やバタワン半島のカナス

七日にはカリヤにある日本政府建立の慰霊碑前にて全葬儀を行い、戦没者追悼式を挙げる。また、各班とも小学校や病院を訪問し、バスケットボールや縄跳び、学用品、衣類、車椅子等を寄贈し、友好親善にも努めた。

一行は十四日から、現在アメリカ合衆国がマーシャル共和国より租借し、軍事施設として使用

## 中国

同夜、在マーシャル日本国大使館代表、マジユロのデラップ小学校の先生等を招いて懇談会を開催し、現地の関係者親睦を深めた。

また、慰霊祭は、ホテルの一室で行い、亡き父の冥福を祈った。

また、イバイ島では小学校、病院等を訪問し、学用品や車椅子等を寄贈して、友好を深めた。

また、イバイ島では小学校、病院等を訪問し、学用品や車椅子等を寄贈して、友好を深めた。

また、イバイ島では小学校、病院等を訪問し、学用品や車椅子等を寄贈して、友好を深めた。



【比島戦没者の碑】前で全戦没者追悼式を挙行=3月7日、カリヤで

日本遺族会では、戦没者の英雄顕彰と遺族慰養、慰霊及好親善事業、遺骨収集活動等各種事業の活動のために賛助金を募っております。本会活動の趣旨にご理解を賜り何卒ご賛同いただきますようお願い申し上げます。

## 慰霊友好親善事業 29年度参加者を募集

募集要項は次のとおり  
 ●時期及び地域 実施概要参照  
 ●参加資格 戦没者の遺児。平成二十八年(昭和三十三年)四月二日以前に戦没した方の子供。募集が出来る。  
 ●その他 集合場所、東吉等集合し、結団式及び渡航に係る説明会を行う。なお、集合場所まで及び解散場所からの交通機関はご自身の手配となる。  
 ●申込方法 在住する各都道府県遺族会事務

平成29年度戦没者遺児による慰霊友好親善事業概要 (広域地域)

実施地域	実施時期	募集人員
1 田島州	平成29年8月上旬	40人
2 日ソ連	平成29年8月下旬	40人
3 モンゴル	平成29年8月下旬	15人
4 西部ニューギニア	平成29年9月下旬	35人
5 マリアナ諸島	平成29年10月中旬	40人
6 東部ニューギニア(1次)	平成29年10月中旬	40人
7 トラック・パラオ諸島	平成29年10月中旬	40人
8 北ボルネオ・マレー半島	平成29年10月下旬	20人
9 フィリピン(1次)	平成29年11月上旬	120人
10 ソロモン諸島	平成29年11月中旬	20人
11 ミャンマー(1次)	平成29年11月下旬	60人
12 台湾・パシフィック	平成30年2月上旬	20人
13 東部ニューギニア(2次)	平成30年2月中旬	42人
14 ミャンマー(2次)	平成30年2月下旬	60人
15 フィリピン(2次)	平成30年3月中旬	120人
16 中国	平成30年3月下旬	60人

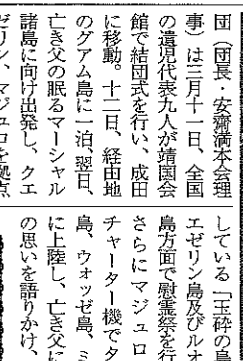
(特定地域)

実施地域	実施時期	募集人員
1 西部ニューギニア	平成30年1月下旬	36人
2 ビスマルク諸島	平成30年2月中旬	36人
3 マーシャル・ギルバート諸島	平成30年3月中旬	36人

## 本会への賛助金のお礼

本紙(同画)でもお願いただきました左記の賛助金に感謝して、お礼申し上げます。なお、大変喜ばれます。

- 賛助者名 敬称略 カ 徹夫 中前泰子 久慈聡
- タカナ名は銀行振込 漢 子 大野雅司 梅澤照夫
- 字名は現金書留等 雛形要松 住吉和敏 石
- 菅川謙 大前修三 堀 塚ミツ 新田俊雄 野田
- 文一 飯尾美奈子 岡野 弘信 加藤七伍三 元木
- 宗忠 大坪孝 西村照 和子 安井隆 奥田尚次
- 池田利雄 池本 井上 増田幸子 谷口正敏 増
- 章 鴻池正隆 高岡敏子 井純彌 増井勝美 増井
- 鈴木良一 高田秀秋 島 秀憲 江角昌雄 片所キ
- 山信重 鴻上和孝 黒田 新名南進男 藤岡正典
- アヤノ 山口貞孝 柴田 大野たす 清水務 清原
- 誠哉 浅野せい子 山口 輝子 高橋英一 栗原一男
- トミ 飯塚たへ子 倉田 秋幸いよ 松澤あさ子
- 賢次 林博 白井元成 大野宣之 工藤から 坂
- 白井とよ子 菅本武司 田崎子 玉井進子 野村
- 島中岡 前川明己 保田 幸子 岡田茂雄 ササキ
- 三瓶寛子 徳田 石尾 セツコ(以上) 三月二日
- 楓子 田邊達美 福井純 から三月末日まで)
- 子 鈴木チヤエ 内藤正徳 皆様からいただきました
- 石丸勝彦 藤塚清 石 した賛助金は、本会が実施
- 川弘枝 三好セイ子 橋 する各種慰霊事業などの
- 本真一朗 田邊剛一 西 活動費用に利用させてい
- 戸川重太郎 高村都志子 たいしております。
- 梅澤 誠にありがとうございます。



マロエラップ環礁を望んで慰霊祭を挙行=3月16日、タロワ島で

の冥福を祈った。

また、イバイ島では小学校、病院等を訪問し、学用品や車椅子等を寄贈して、友好を深めた。

また、イバイ島では小学校、病院等を訪問し、学用品や車椅子等を寄贈して、友好を深めた。

また、イバイ島では小学校、病院等を訪問し、学用品や車椅子等を寄贈して、友好を深めた。



マロエラップ環礁を望んで慰霊祭を挙行=3月16日、タロワ島で

の冥福を祈った。

また、イバイ島では小学校、病院等を訪問し、学用品や車椅子等を寄贈して、友好を深めた。

また、イバイ島では小学校、病院等を訪問し、学用品や車椅子等を寄贈して、友好を深めた。

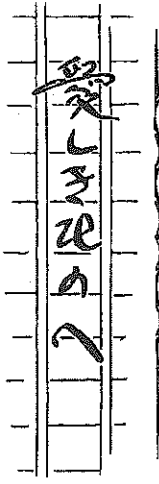
また、イバイ島では小学校、病院等を訪問し、学用品や車椅子等を寄贈して、友好を深めた。

# 遺骨収集参加者募集

## 旧ソ連、南方、硫黄島を実施予定

日本遺族会では、平成二十九年戦没者遺骨収集事業への参加希望者の事前登録を行っている。昨年八月に厚生労働省の指定法人として認可された日本戦没者遺骨収集推進協会(推進協会)が実施する事業のすべての戦域に対し本会へ派遣協力を依頼される予定で、戦没者の遺児をはじめ青年部(孫、曾孫等)の方にも広く登録願いたい。

申込登録要項は次のとおり  
 ▼実施予定地域：インドネシア、太 硫黄島、ハバロフスク地方、マリヤナ諸島、パラオ、マリアナ諸島、トラック諸島、マインヤ、クラスノヤルスク地方、リビン、東部ニューギニア、アムール州、カザフスタ、ア、ピスマーク、ソロモ、ミヤンマー、インド、樺 共共和国



元気で征きます

陸軍大尉 小林 克己

昭和二十年四月十三日  
 千葉県上空で敵機と交戦被弾し戦死  
 新潟県新潟市鳥屋野出身 二十三歳

漸く出発となりました。  
 今更もう何も申し上げる事ありません。  
 今私は己が幸福に感激しつつ、何等後顧の憂ひなく  
 欣喜雀躍征途に就かむとして居ります。  
 何卒、健康に御留意の上、御長生あらむ事を御祈り申し上げます。  
 では元気で征きます。

御両親様

膝下

克己拜

(原文のまま)  
 平成二十九年四月靖国神社頭掲示入  
 愛しき日々

※相手国行政機関等との調整、現地の治安状況等の理由により事業が中止となる場合がある。

### 戦後世代の伝承者

#### 語り部育成事業実施

昭和館

昭和館では、昨年から、戦中・戦後の労苦体験を受け継ぎ、それを伝える戦後世代の伝承者である「語り部」を育成するための事業を始めています。平成二十八年十月十六日、昭和館において、しよけい館と首都圏中国帰国者支援交流センターと合同で開講式が行われた。この事業は、三十年代から五十年代にかけての男女活動が実施できるまでに



語り部育成事業の開講式を開催  
 =平成28年10月16日、昭和館で

▼実施時期 ※推進協会から実施計画が公表される次第、紙面及びホームページに掲載する。  
 ▼参加資格 ①原則年齢制限はなく、身体健康な若者で現地の収容作業等に従事できる者。②各都道府県遺族会の会員である戦没者の遺児、孫、ひ孫、甥、姪等で、身体健康な者。③本会の協力団体関係者並びに、本会事業の推進に賛同いただける者。  
 ※派遣者は健康診断書

### 第56回沖縄平和祈願

#### 慰霊大行進 参加者募集

日本遺族会では、六月二十三日(日)に沖縄県遺族連合会共催で「第五十六回沖縄平和祈願慰霊大行進」を実施する。この事業は、先の大戦で、一般市民を含む多くの尊い命が失われた沖縄戦を振り返り、砲撃降りしる中、苦難の撤退を余儀なくされた戦没者が辿った苦難の道程を進行し、平和を祈願するものである。

全戦域の戦没者遺族が参加可能であり、家族で参加も歓迎する。特に孫・ひ孫等の若い世代が多々参加され、戦争の悲しみ、平和の尊さを学び、語り継ぐ機会をともらしたい。

▼期間 六月二十三日(水)～二十四日(土)二泊三日  
 ▼費用 約三万円程度  
 ▼申込先 在住する各都道府県遺族会事務局へ  
 ▼申込締切 五月十二日(金)  
 なお、行進する道程は、糸満から摩文仁までの約八・五キロとなります。

▼費用 約三万円程度  
 ▼申込先 在住する各都道府県遺族会事務局へ  
 ▼申込締切 五月十二日(金)  
 なお、行進する道程は、糸満から摩文仁までの約八・五キロとなります。

九段短歌は新しい選者が決定するまでの間、休載のお知らせ  
 各都道府県遺族会で実施された大会、研修会等は次のとおり  
 ▼栃木県 3月4日

### 物忘れが増えたら要注意!!

歳をとったからといって必ず物忘れが増えるわけではない。いつの間にも頭脳が鈍るようになっていく。この違いは何か? この違いは何か? 調べてみる。意外な事実が分かった。「人間の脳細胞は年齢とともに減少し、再生しない」と、百年にわたり信じられてきた定説が覆された。一九九八年アメリカとスウェーデンの研究チームは、学習に関わる脳細胞が大人の脳内で新たに作られていることを確認。また、日本とアメリカの共同チームは、脳細胞に必要な栄養を与えることで脳細胞の増殖・分裂に成功した。つまり、老化によっておとろえてしまった脳も若返るといわれる。

東京都にお住まいの久大保幸さん(82歳)に話を伺った。二年前から急に物忘れが増え始め、つい台所の火を消し忘れてしまったり、大切な大事なものをいつの間にか失ったことが脳内検査しはらへして、頭の中で引っかけたという。頭がスリットと取れて軽くなった。今では戸締りも火の元もきちんと確認できている。

核酸成分を飲用したモニターの脳年齢の推移

脳年齢	服用前	服用1ヵ月後	服用3ヵ月後
65歳	51歳	58歳	58歳
60歳	56歳	58歳	58歳
55歳	56歳	58歳	58歳
50歳	56歳	58歳	58歳
45歳	56歳	58歳	58歳
40歳	56歳	58歳	58歳
35歳	56歳	58歳	58歳
30歳	56歳	58歳	58歳
25歳	56歳	58歳	58歳

脳内核酸 6,500円(税別) 送料別  
 脳内核酸 1,630円(税別) 送料別  
 脳内核酸 3,150円(税別) 送料別

### あなたの脳年齢は何歳ですか?

0120-04-9898  
 0120-04-9896 (24時間)  
 〒197-0322 東京都足立区小川 22-5  
 脳内核酸 6,500円(税別) 送料別  
 脳内核酸 1,630円(税別) 送料別  
 脳内核酸 3,150円(税別) 送料別